

臨床研究へのご協力をお願い

福井県立病院脳神経外科では、下記の研究を行います。研究目的や方法は以下に記載しております。この提示によるお知らせの後、臨床情報の利用を拒否される旨のご連絡がない場合は、ご同意頂いたものとして実施されます。該当される患者様におかれましては、研究の趣旨をご理解頂き、本研究へのご協力をお願いしたく存じます。なお、この研究は福井県立病院倫理審査委員会の審査を受け、承認を得て行っています。

1. 研究の対象

脳実質内出血などに起因する二次性ではない原発性脳室内出血症例

2. 研究目的

脳室内出血の大半は脳実質内出血などに起因する二次性のものであるが、稀に脳室内に限局する脳室内出血（原発性脳室内出血）に遭遇することがあります。その中には脳動静脈奇形や脳動脈瘤破裂に伴う出血の場合もあり、緊急で治療を要する必要があります。原発性脳室内出血の報告は散見されますが、その臨床像にはよく分かっていないことが多くあります。この研究では、原発性脳室内出血の臨床像・画像所見に関する検討を行い、特に血腫量に注目して今後の臨床に有用な知見を得ることが目的です。

3. 研究方法

2004年から2023年12月31日に当科で加療した原発性脳室内出血を対象とします。
病歴は電子カルテデータ、CT・MRIなどの画像データから情報収集します。

4. 研究期間

承認日から2024年12月31日まで

5. 研究に用いる試料・情報の種類

病歴、画像所見、治療経過、カルテ番号

6. 外部への資料公開

第49回 日本脳卒中学会学術集会発表予定です。

7. 予想される利益と不利益について

この研究はデータの調査だけを行うものであり、この研究に参加しても患者さんに直接の利益はありません。予想される不利益として、個人情報の流出の可能性があります。そのようなことがないようにデータ管理には細心の注意を払います。

8. プライバシーの保護

この研究にご参加頂いた場合、この研究に関するデータは個人情報を特定できない敬指示で管理されますので、個人情報が外部に漏れることはありません。

この研究結果は学会等に発表されることがありますが、個人情報が公表されることは一切ありません。

9. 研究組織

福井県立病院脳神経外科

医長 宮下勝吉、医員 正村啓二郎、医員 工藤誠也、医長 南部 育、科長 東馬康郎

10. 本研究に掛かる資金ならびに利益相反について

本研究における使用機材などを製造販売している会社との間に利害関係はありません。

11. 研究の不参加の自由について

本研究について、患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承頂けない場合には、研究対象と致しませんので下記の連絡先にお申し出ください。

12. 研究に関する窓口

研究責任者：宮下勝吉（福井県立病院 脳神経外科 医長）

問い合わせ先：福井県立病院 経営管理課 倫理委員会事務局

福井市四ツ井 2-8-1

TEL 0776-54-5151（内線 2043, 2047）